臺灣日日新報
日本夕刊共六頁

來襲敵九機を擊墜
ニューギニア依然激戰

【南太平洋〇〇基地一日發同盟】敵航空部隊のニューギニアに於ける我が基地に對する來襲は依然として日々熾烈の度を加へつゝあるが三十日午前B25、P38計二十四機がハンサに來襲、我が地上部隊はこれと交戰B25五機を擊墜した、我が方は地上トラック一臺炎上をうけた、又三十一日午前にはB26、P40、P39計二十一機がアレキシスに來襲、我が方は地上火器を以てこれに應戰B26二機、P40三機を擊墜した、我が方損害なし

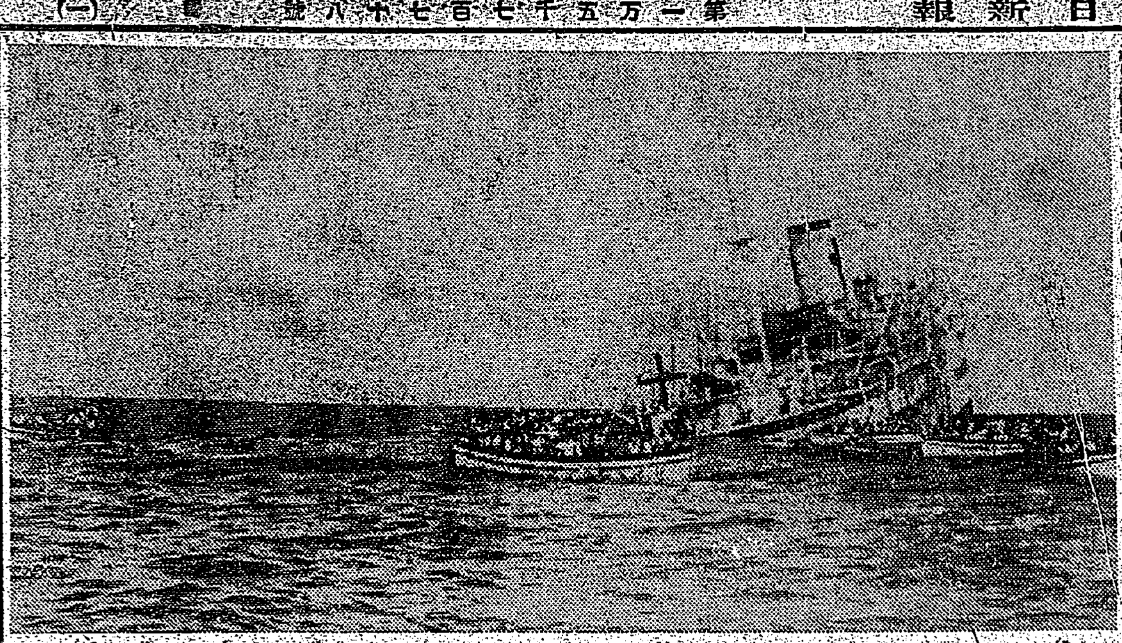
十四時に亙る激戰
グンビ岬に輝く戰果

敵は短期戰に焦慮
見遁し得ぬ進攻速度

爆擊

揚陸

攻勢



沈み行くブエノスアイレス丸と脫出する乘組員（海軍省許可濟）

農地國有絕對反對
土地への愛着心を昂揚
農相答辯

貴院豫算總會

下條康麿氏

山崎農商相

下條氏

三島通陽子

農商相

青木大東亞相

三島子

村田情報局次長

鐵船建造は軌道へ
今年は昨年の二倍以上

三島通陽子

青木大東亞相

河瀨眞子

嶋田海相

八田運通相

小泉厚相

八田運通相

河瀨子

敵の損害二百六十
印緬國境フーコン地區

艦政本部長駒澤少將
高雄人事部長に柴田大佐

海軍省公表（一日十五時）

海軍少將　駒澤克己

海軍少將　田中保郎

海軍大佐　柴田善治郎

海軍大佐　山口盛三郎

マ諸島の戰況
を海相答辯

嶋田海相

空襲下食糧は萬全

岸國務相

河瀨子

岡部文相

文相

河瀨子

東條陸相

左近司政三氏

大部分の議案は
けふ事實上議了

問

答

問

答

問

答

六日より自然休會

國民運動一元化へ
あす有志代議士決議

配炭の機構
燃料局長官答辯

港灣法を近く提出

船員保險法も
目下成案中
小泉厚相答辯

外米の買上げ繼續
不足地へ食糧給源確保

鍛壓機增産措置進む

製紙業、製紙パルプ
製造業整備要領
（農商省發表）

舊敵産を國府返還
きのふ九百五十五件移管

アルミナ等にも
特別價格報奬制

軍需省發表

總合燃料局にも
特別價格報奬制

北支開發會社
等の新方向

木造船所の整
理統合一段落
妹尾長官答辯

全日本辯護士會創立

艦船艇十八隻擊沈
獨潛隊 反樞軸船團を强襲

英機四十四を擊墜

貴院けふの質問者

けふの衆院

人事

けふの官報

社説　暴虐米國の對西國恫喝

[illegible]

◇

[illegible]

◇

[illegible] 以て反樞軸陣營の交戰陣營に引きずり込み自らの野望達成の爲めに利用せんとするのである。

◇

[illegible] は必定である。

市街地信組法施行

庶民金融態勢確立さる

本月中旬實施

[illegible]

從來 [illegible]

市街 [illegible]

決戰政策に協力

自發的に統合案を練る

臺灣洋紙配給會社創立

社長は長谷理致氏

[illegible]

三芝漁業會の總會

[illegible]

南洋學院學生の精勵（西貢）

[illegible]

國民學校の教育（上）

―躾について―

我子の性質を知れ

子供は大人の縮圖に非ず

臺北師範附屬第一　藤原耕治

[illegible]

しつけの心

[illegible]

子供を知れ

[illegible]

子供 [illegible]

さて [illegible]

惱む英國の苦肉策

少年鑛夫養成に大童

人的資源の不足に惱む英國炭坑ではすでに千九百四十一年より十四、五歳の少年鑛夫を[illegible]

增產の敵浮塵子を倒せ

除蟲菊乳劑を撒布せよ

三輪技師の話

[illegible]

先般 [illegible]

浮塵 [illegible]

併作 [illegible]

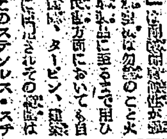
物資は總て重點的に

輕薄娛樂の排除

[illegible]

近代兵器の重要資材「不銹鋼」

◇…ステンレス・スチール [illegible]



めだか決戰場へ進軍

[illegible]

日本語教育躍進

[illegible]

臺灣人皇軍慰問

[illegible]

ボルネオに興南救國團

[illegible]

インド人獻金

[illegible]

市況（一日）

兜町前場況

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

第三期決算公告 [illegible]

臺灣新興產業株式會社　第四期決算公告 [illegible]

臺灣鋼業株式會社　第四十六回營業報告 [illegible]

臺灣炭業株式會社　第五期決算公告 [illegible]

北投自動車會社 [illegible]

第九期決算報告 [illegible] 東臺灣電力會社

臺北ガラス會社　第三回決算公告 [illegible]

岡田長七商店　第四回決算公告 [illegible]

タイピスト [illegible]

臺灣住宅營團 [illegible]

洋裁 [illegible]　ボーイ [illegible]　齒科 [illegible]　寫眞 [illegible]　時計 [illegible]　乳兒 [illegible]　上女 [illegible]　工場 [illegible]　結婚 [illegible]　住宅 [illegible]　空室 [illegible]　硝子 [illegible]　洗濯 [illegible]　賣電 [illegible]　古本 [illegible]　引越 [illegible]　陸上 [illegible]　ラジオ [illegible]　タイプ [illegible]　洋傘 [illegible]　防空 [illegible]　愛國 [illegible]　葬儀 [illegible]

敵邀撃に○○砲陣の咆哮
（南方○○基地にて[illegible]報道班員撮影）（[illegible]許可濟第一[illegible]號）

敵必滅の大空へ……
眉宇に漲る大決意
海軍豫備學生 合格者始業式

【[illegible]電話】[illegible]から[illegible]の一兵として昨年十二月十日○○海兵團に入團五十日間の訓練を經た[illegible]の内[illegible]の大空へ羽搏く海軍[illegible]學生合格者○○の士氣[illegible]式は一日午前九時十五分から土浦航空隊本部[illegible]で○○聯合航空隊司令官 久邇宮殿下[illegible]下に[illegible]、[illegible]○○[illegible]の[illegible]に引き[illegible]「[illegible]二[illegible]水兵服も今日[illegible]の始業式に[illegible]と[illegible]あらせられ次いで「[illegible]は現下の[illegible]に[illegible]」[illegible]

[illegible]

凄まじ世紀の戰場
血闘決戰の十字路
ラバウル便り

【[illegible]】＝南太平洋○○基地にて[illegible]報道班員[illegible]＝ニューブリテン島を繞る日米決戰は今や酣である、マーカス岬にグロースター岬に[illegible]の血みどろの[illegible]は[illegible]かくてニューブリテン島は世界の焦點となり[illegible]ラバウルは文字通り南太平洋決戰の十字路となつた、[illegible]夜[illegible]なく襲つて來る敵機の大編隊の雨、それは今や[illegible]ラバウル[illegible]

タウルクレーターの活火山、今はその名も日本名に改まつた花吹山は何物かを[illegible]如く[illegible]たる[illegible]を天に沖して火山灰は港町をどんより[illegible]してゐる、[illegible]スコールが來ないと[illegible]も[illegible]たる[illegible]に閉ざされて仕舞ふ、火山灰と[illegible]

[illegible]

誰かが言つた「地獄島風景」の[illegible]ラバウルに[illegible]二度目のお正月が訪れた、[illegible]元旦の[illegible]の各部隊では宮城遙拝式が[illegible]に行はれた、此處では北に向つて遙拜するのである[illegible]の背中はびつしより汗に[illegible]には血の[illegible]なお[illegible]が咲き[illegible]てゐた、お正月の感じは微塵もない、[illegible]めばかりではない大晦日のマーカス[illegible]、元日のトロキナ夜間攻撃[illegible]と[illegible]しい作戰に[illegible]一睡もせず[illegible]らして年を越した航空隊の人達の顔を見、[illegible]行く[illegible]ではとても元旦といふ氣は起らないのである、ただ部隊本部前に工作兵達が作り上げた[illegible]門松、[illegible]に[illegible]られ

[illegible]

心盡しの食卓　これが戰地にお正月の[illegible]

[illegible]はなかつた、しかも元旦の午前十時には敵襲である、大編隊七十機の敵が[illegible]上空でわが戰鬪機との凄まじい空戰を[illegible]、敵機が落ちる、[illegible]が落ちる、高角砲が唸る、防空壕へ飛び込んだ、[illegible]の○○大尉が「畜生、早いところ手始めに來やがつた、今夜はこつちから挨拶に行つてやる」といへば[illegible]の○○少尉が「よし今年は[illegible]なくても[illegible]なくても一機でも多く[illegible]して[illegible]してやる」と[illegible]に耳を押へながら叫ぶ[illegible]の一中尉が「防空壕でのお正月はこれで二度目、皆さんお目出度うございます」と挨拶する、どつと壕内に初笑ひが起つた、敵機は二日朝の四十機から二日夜、三日朝四日朝と續いた、町を爆撃する

丘の要塞では　この敵を迎へて探照燈、[illegible]、高角砲の全能力を擧げ連日連夜[illegible]である、敵機が頭上に來れば その時こそ撃墜するに絶好の機會なのである[illegible]も物ともせず撃たれながらも血みどろになつて高角砲を撃ちまくり[illegible]に敵機を射落したといふ勇士達の[illegible]は各[illegible]に[illegible]されてゐる、飛行場では一日のトロキナ夜間攻撃を皮切りに二日三日と[illegible]に或はグロスターへ、マーカスへ連日目の廻る忙しさである「今年こそこつちで總反攻をやる時だ」「飛行機さへ來ればガダルカナルだつて取返して見せるぞ」隊長以下勇士達は指揮所で物凄い氣焔を見せてゐる、噴火口に出來た天然の良港には

大小[illegible]が[illegible]へ[illegible]でも勇士達は[illegible]つてゐる、兵舍は[illegible]の[illegible]を止めてゐるとは言へラバウル[illegible]

敵撃滅の闘魂　[illegible]最近内地から來た[illegible]士官が「内地よりも此處の兵隊達の[illegible]の方が[illegible]には驚く」と[illegible]したが[illegible]の下[illegible]の[illegible]も[illegible]して[illegible]兵の眉宇にはさながら[illegible]勇士の[illegible]たる[illegible]が[illegible]つてゐる、一寸街を歩いてみると空地といふ空地には[illegible]が[illegible]られ[illegible]

[illegible]

民生部經營の　ケラバット[illegible]は[illegible]の高級[illegible]、[illegible]野菜の[illegible]をタロ芋、タピオカ、ココ椰子、ナタワなどの[illegible]しくも近く完成すれば現地人の[illegible]も心配はない、現地人を此處では「新民」と呼んでゐる、[illegible]と[illegible]して[illegible]に[illegible]する[illegible]の[illegible]は日一日と[illegible]を[illegible]てゐる、[illegible]にラップラップと稱へる[illegible]を[illegible]して[illegible]

急速增產、擊墜
新裝置 等々
航空機―發明考案公表

[illegible]の[illegible]アルミの[illegible]は[illegible]アルミニュームの[illegible]は[illegible]アルミニウム[illegible]ボーキサイト[illegible]

缺點　があつた、これ等の[illegible]を除去、アルミ增產を[illegible]工業[illegible]一郎氏が[illegible]の日本アルミ[illegible]に成功した、[illegible]

[illegible]

正確　[illegible]

ジヤワ警察官留學生座談會
（於臺北公會堂）

日本精神、警察精神把握

ジヤワ[illegible]第一回[illegible]ブスタミ・アマン・グ[illegible]ルスタン[illegible]ヨブサル君外九名は昨年八月初旬來臺以來約半箇年にわたり[illegible]、[illegible]警察[illegible]各[illegible]に[illegible]、日本精神[illegible]日本の[illegible]ジヤワ[illegible]して[illegible]を[illegible]臺北市公會堂に[illegible]

日本人を見て強く感じたことは何か

問　[illegible]

答　アマン君　[illegible]

[illegible]

スカルメン君（[illegible]）[illegible]

アフマツト君（[illegible]）[illegible]

日本精神はどこから生れたと思ふか

問　日本精神はどこから生れたものと思ふか

答　アマン君　[illegible]

[illegible]

サレー君（[illegible]）[illegible]

アブドウルラフマン君（[illegible]）ジヤワへ[illegible]

どんな方法で日本へ協力する考へか

問　ジヤワに歸つてから如何なる方法で日本へ協力する考へか

答　アマン君　[illegible]

答　アブドウルラフマン君　ジヤワ人も日本人の[illegible]

スピアント君（[illegible]）[illegible]

アブドウルラフマン君　[illegible]

日本の家庭の感じ

問　日本の家庭を見学してどう感じたか

答　カリヤディ君（[illegible]）[illegible]

答　ムハラム君（[illegible]）[illegible]

アマン君　[illegible]

[illegible]

前線思へば……
一人々々の心掛
軍司令部へ獻納殺到

[illegible]

軍へ赤誠の獻金
空瓶と硬化回收
職域を通じて率公

[illegible]

國語常用、國民貯蓄
皇奉定例部長會議議題

[illegible]

本島の防空態勢確立期し
民間の總力を動員
大日本防空協會 臺灣本部を結成

[illegible]

共榮圈短信

南ボルネオ青年團綱領　【バンジエルマシン[illegible]】[illegible]

千四百年前の土器發掘　【[illegible]】[illegible]

南ボルネオの衞生狀態調査　【バンジエルマシン[illegible]】[illegible]

綿作指導者に獎勵金　【マカツサル[illegible]】[illegible]

二箇月で完成

[illegible]

自覺に目覺め

[illegible]

臺灣學徒南進研究會一周年記念式

[illegible]

臺灣從軍記念會幹部打合會

[illegible]

飛行機だ、飛行機だ
赤誠凝つて二十七機
敵撃滅へ 廈門日華提携

【廈門支局特電一日發】[illegible]

香港―海南島交易
協定締結實施さる

【香港支局特電】[illegible]

電話を整備

【香港支局特電】[illegible]

食糧增產にユルミがあつてはならぬ
花蓮港廳長 農村激勵行

[illegible]

石炭の增產 消費の節約
今川淵氏放送

[illegible]

米英擊滅祈願
臺北稻荷神社

[illegible]

報國債券一等當籤

[illegible]

ヨイコたち獻金

[illegible]

醫學博士本村儀作儀去る一月二十九日夜腦溢血にて急逝致候間生前の御厚誼を拜謝し此段御通知申上候

[illegible]

男　本村[illegible]　男　本村[illegible]
阿部[illegible]　[illegible]

今日の映畫

新竹の映畫

大世界　臺北劇場　新世界　芳乃館　芳明館　國際館　萬華劇場　大平館　第三世界　有樂館　新竹劇場　基隆劇場

[illegible]

高雄映畫協會　昇平座　宜蘭座　羅東座　大和劇場　旭劇場　基隆世界館　中央劇場

[illegible]

國際館　[illegible]

星光劇園　[illegible]

特許　保熱カマド　增米節炭カマド研究所

會葬御禮　小西勝次

移轉御案内
謹啓 弊工場儀此度都合ニ依リ左記ノ箇所ニ移轉仕リ候 從來不相變御引立賜度 右移轉御案内旁々御願迄如斯御座候　敬白
昭和十九年二月
臺北市[illegible]
矢武染工場吳服整理部
移轉先　臺北市老松町一ノ一八
矢武染工場吳服整理部假營業所

開業御知らせ
主人首藤岩喜死去のため此程來休業中の處二月一日より開業致しましたから何卒從前の通り御引立の程御願ひ申上ます
臺北市[illegible]
臺東ホテル
首藤[illegible]

高齢婦人らが蹶起

同志廿二名の獻金行脚

【臺中】「國を挙げての總力戰に吾々老人も安閑としては居られぬ何か御國のために盡したい」と[illegible]

[illegible]

獻金者は次の通り

[illegible]

と語つた

金山農業會總會

[illegible]

豚皮にも増産赤紙

決戰養豚増殖共勵會生る

[illegible]

羅東に實踐女學校

敷地十萬圓、地元で負擔

【羅東】臺北州では十九年度女子[illegible]

防空指導研究會

[illegible]

貯蓄推進員二〇七名委囑目標突破へ

【臺中電話】臺中市の昭和十八年[illegible]

增產、學童甘蔗刈り

勞力不足を見事に征服

[illegible]

神饌田播種祭

汐止青年團主催

[illegible]

十三粁の圳路五本

一萬二千人を動員開鑿

[illegible]

綠化に協力しませう

常會申合の反省事項

[illegible]

產炭報國

二千百萬斤降炭

本職坑夫に勝る

男女青年團の奉仕

[illegible]

機械製圖科にも進出

戰時女子職員補導所新設

[illegible]

特設青年訓練所及皇民錬成所開所

[illegible]

鳩クンの通信競技會

臺中で軍鳩會創立總會

[illegible]

珍妙！豚の戶籍簿

これで密屠殺に必中彈

[illegible]

お山から好い野菜

[illegible]

女性動員

聽け凛烈職場の聲

誰か感泣せざらん

山本元帥の戰死・玉碎に蹶起

花蓮港廳　木内　燕

[illegible]

敎育の最

[illegible]

花蓮港郵便局　川口千代子

[illegible]

制限禁止

[illegible]

敵の倍の

[illegible]

花蓮郡吉野村　日馬イセ子

[illegible]

農村に歸

[illegible]

市朝日國民學校　／一女教員

[illegible]

自己の使

[illegible]

國家が要

[illegible]

女教師の

[illegible]

母の强さ

[illegible]

勇壯に歌はう

建國祭に市民皆唱の會

[illegible]

おいの臺所無駄と節約

擊滅必勝貯蓄七萬餘圓

[illegible]

皇民部落指導懇談

[illegible]

八五萬斤を軍需に

六五萬斤を勇士慰問に

學徒の甘藷收穫

[illegible]

高雄の競馬登錄を終る

[illegible]

飛行場獻納申合

[illegible]

「青年號」獻納へ白熱

飛行機幾らでも造るぞ

[illegible]

飛行場獻納申合せ

前線の死闘に應へて……

[illegible]

國防獻金

[illegible]

海軍武官府

[illegible]

ラヂオ

第一放送　◇七・〇〇

[illegible]

第二放送　◇六・〇〇

[illegible]

椰子

(153)

海野十三　作

村上松次郎　繪

椰村の暗躍（８）

[illegible]

夕刊
臺灣日日新報
[illegible]
發行所 臺灣日日新報社
[illegible]

天皇陛下御快癒
樞府本會議に親臨

【東京電話】天皇陛下におかせられては[illegible]去る二十八日の[illegible]始の御儀も御取止め遊ばされて御靜養遊ばさる御風邪に渉らせ給ひたが、一日頃より全く御快癒[illegible]、宮内の御召大臣への[illegible]、奏上等も御聞召され二日の樞密院本會議には親しく臨場に出御あらせられ、長時間に亙り陪席を賜はせ給ひ天機麗しく拜された御由に拜承する

樞密院本會議

【東京電話】二日の樞密院定例本會議は天皇陛下親臨の下に午前十時より宮中に開催、原、鈴木正副議長以下各顧問官、政府側東條首相以下各閣僚、森山法制局長官など列席

一、國民學校令等戰時特例制定の件

一、[illegible]及師範教育令中改正の件

を上程、鈴木[illegible]委員長より[illegible]の後全會一致可決、次で

一、[illegible]の件

を上程、[illegible]全會一致可決、同三十分閉會した

內閣辭令

【東京電話】內閣辭令（二日）

陸軍司政長官 [illegible]

[illegible]田內務省調査官（一）

前田子議員辭職

【東京電話】貴族院議員前田利定子（研究）は病氣のため議員辭職願を提出中の所、一月三十一日附をもつて御允許あらせられた旨、二日宮內省より貴族院事務局に通達された

兩院の審議
今明日中終了

【東京電話】二日の貴衆兩院は共に本會議を開き、[illegible]午前十時[illegible]、政府側より[illegible]各大臣、[illegible]出席、[illegible]、即ち貴族院では午前十時[illegible]第一、第二分科會及第三、第四、第五分科會、午前十時[illegible]、午後一時[illegible]第二分科會を開くが、その內北支開發[illegible]、[illegible]、[illegible]等の各委員會[illegible]する豫定であり、衆議院では午前十時[illegible]、九法律案並に[illegible]は本日中に[illegible]する豫定であり、その他の各委員會も今明日中には全部審議を終りで[illegible]ある

食糧增産隊を增員
農商次官 勞務對策に答ふ

【東京電話】一日の貴族院[illegible]委員會に於て北勝太郎氏（北海道）は現下食糧生産の[illegible]勞力不足に關し質したに對し石黑次官は左の如く答辯した

石黑農商次官 一、[illegible]

一、非農家及び[illegible]の勞力[illegible]計畫的組織的にすると共に[illegible]

一、今後に於ける女子勞力の[illegible]に鑑み政府は今後農村女子に對する[illegible]を更に徹底的に行ふ

一、第二次食糧增産隊を活用從來の四千人を一擧に三萬人に增員する豫定である

同じ量で[illegible]ることとにしこれにより[illegible]の[illegible]を是正し又各[illegible]間の[illegible]を合せる方策を研究した[illegible]府縣にも同じ形の支部を置き中央地方相通じて木船建造の促進に努めてゐる、木船修理に關しては十八年度からは計畫修理の見地から年間[illegible]を定め許可制として[illegible]各地區毎に修理[illegible]を設けて修理の[illegible]を定めて來てゐる、この一、二ケ月間に[illegible]も必要とする要[illegible]に對して[illegible]と種々の施設を行つてゐる、修理施設も既設工場に[illegible]してその[illegible]を[illegible]と倂行して修理にも力を注ぎたい、木船容積地の[illegible]に就ては大船[illegible]船の[illegible]、荷役に適する様に向つて來てゐる、我が國の[illegible]施設を

木造船建造の現況
八田運通相答辯

【東京電話】八田運通相は一日の貴族院[illegible]において河瀨氏（研究）の質問に對し左の如く答辯し木造船建造の現況を明かにした、八田運通相答辯[illegible]木造船に關する限り[illegible]は日本木[illegible]の中に木船建造促進本部を設置し木造船に關する限り十[illegible]の[illegible]船舶の[illegible]をこの本部に[illegible]して

重要産業挺身隊へ 衣料優先確保
衆院建議委員會

【東京電話】石黑農商次官は一日の貴族院[illegible]中央[illegible]會に於て山田六郎氏（[illegible]）の質問に答へ本年度衣料切符の取扱ひにつき次の如く述べた

纖維資源は現在[illegible]として重要なることは勿論、民需としても最高限度の[illegible]を確保しなければならぬ、然し衣料の問題は食糧と異つて或程度の彈力性を持つてゐるので多少の生産減少は免がれない、政府としては本年度衣料切符の發行に關し目下[illegible]を進めてゐるが、これに對する大體の方針は

一、各種重要産業方面に絕對必要な衣料確保

一、妊産婦、乳兒など人口增殖方面に必要なる衣料の確保

一、修繕、補充、資材としての[illegible]

木船にも適するやうにするため[illegible]を行ひ[illegible]の[illegible]と荷役の充足を[illegible]てゐる、[illegible]期間の[illegible]に對しては[illegible]船員の補充は必ずしも樂觀を許さないが、[illegible]船員の[illegible]、[illegible]、船員の地位の向上、[illegible]等の[illegible]を[illegible]にしてゐる[illegible]

【東京電話】二日の衆議院[illegible]委員會は午前十時三十八分[illegible]會

一、[illegible]に關する建議案（[illegible]氏（[illegible]）ほか百[illegible]名提出）

一、水産[illegible]に關する建議案（[illegible]氏（[illegible]）ほか[illegible]名提出）

一、砂防を中心とする治水、利水國策の確立並にその行政の一元化に關する建議案（小泉又次郎氏（神奈川）ほか二十名提出）

を一括[illegible]とし、[illegible]氏の[illegible]により[illegible]本委員會において[illegible]することとし同四十三分散會

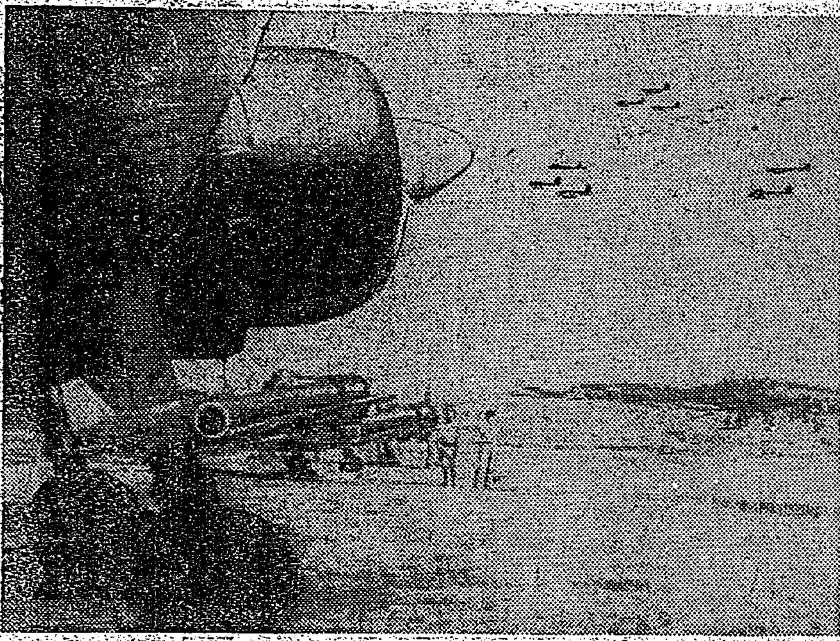
船舶運航に公共性
軍需會社法適用も考慮

【東京電話】[illegible]運通省[illegible]長官は一日の衆議院[illegible]法[illegible]委員會において川上嘉三氏（大阪）の質問に答へ昨年七月の船舶[illegible]に基く[illegible]の[illegible]及船舶[illegible]に就き左の如く明かにした

一、[illegible]者の[illegible]は既に所期の的[illegible]方針をその通り完了し個人船舶の統合も九十パーセント程度に上り近く完了する豫定である、これは自發的に出來ると思ふが、それが不可能の場合は政府の[illegible]によつて統合せしめる方針である

一、昨年七月閣議決定された[illegible]の[illegible]統合案においては定期船業者に對し[illegible]を反映せしめるやう指示するとあるがこの定期船業者とは定期船に[illegible]してゐる者すべてを意味するものでなく[illegible]家の必要とする[illegible]を[illegible]するものを指すのである、これら定期船業者は過去において國家の保護により育成され今後も國家の支援がなければ發展出來ないものであるからこれに對しては現在より更に協力な措置をとるべく目下研究中である

一、今日船舶は全國民の努力の結晶であり國家から幾多の財政的恩典が與へられてゐるだけでなく運航の如何は直ちに國力、國民生活に重大の影響があるので最早運航業者に私利のみの追[illegible]



敵撃滅へ海鷲の進撃（印度洋○○基地にて宗久海軍報道班員撮影 海軍省許可濟第十六號）

忍苦の戰ひ"護衛艦"
熱風すさぶ印度洋征く

【印度洋○○基地にて宗久海軍報道班員發】[illegible]に敢然と上る護衛艦の勇士の[illegible]ることとなる、これら勇士に[illegible]、油を、燃料を、そして食糧を[illegible]の[illegible]より或ひは[illegible]、そして又これらの[illegible]を[illegible]より護る[illegible]の勇士の地味な「忍苦の生活」も我々の銘記して感謝せねばならぬことである、[illegible]の外來たも[illegible]に吹くべからざるボーキサイトの一片にも內地[illegible]へどしどし送られる[illegible]に寄れ、夜は[illegible]の[illegible]を[illegible]る[illegible]以下多くの[illegible]は[illegible]これらの[illegible]を[illegible]な島を[illegible]の如く[illegible]を[illegible]つて行く[illegible]の命と[illegible]をともつてゐるのである、これは[illegible]行く[illegible]○○の[illegible]である

○月○日 [illegible]○○[illegible]へ向けて出港

船團の航行

命令が下達された、綿密な打合せが行はれ形式での[illegible]十分研究された[illegible]一[illegible]に[illegible]も[illegible]として[illegible]は出港して行く[illegible]、そして[illegible]に[illegible]同時とはなし[illegible]して出港して行く、何一つ[illegible]らしいもののない荒漠たる○○基地に[illegible]のマンデーと[illegible]のひとときを[illegible]して[illegible]を[illegible]した[illegible]は[illegible]として[illegible]と[illegible]出港する[illegible]は○○方面へ出港して行く、[illegible]を出るや否や「[illegible]につけ」の號令が下され、[illegible]○○に[illegible]の一隊が[illegible]

[illegible]の手入に[illegible]もない水兵、[illegible]は[illegible]に光りその[illegible]で[illegible]、[illegible]を終へた者は下の兵員室の[illegible]の上で休息する、[illegible]○○時、[illegible]の外[illegible]を西空に[illegible]して印度洋に太陽が沈むと[illegible]く下り少しにしの[illegible]くなる、四月から十月にかけて[illegible]のモンスーンも最近はかなり[illegible]になつた

モンスーン

の[illegible]には小さな[illegible]の[illegible]は七十度位も[illegible]は[illegible]で[illegible]ともしばしばある、[illegible]の[illegible]のあちこちにハンモックが吊られ[illegible]、甲板へ出て[illegible]と[illegible]の[illegible]

[illegible]が[illegible]れば[illegible]いて[illegible]、[illegible]は[illegible]から[illegible]される、文字通り[illegible]である、そして[illegible]で水を[illegible]

"どよめきの

[illegible]が[illegible]上る、[illegible]もなく[illegible]「[illegible]」[illegible]

味方戰鬪機

○○基地から[illegible]上昇して行く[illegible]とりつき「[illegible]いざ來れ」と[illegible]する、やがて[illegible]（大本營許可濟）

機動的行政の運營
行政查察制擴充を要望

【東京電話】決戰行政の[illegible]なる實施と之が[illegible]を確保する上に行政查察制度の成果は極めて注目すべきものがあるが、今議會に於ては衆議院[illegible]に於ける河上丈太郎氏（兵庫）の質疑と同じく勝田永吉氏（大阪）の[illegible]に於ける[illegible]ならびに貴族院[illegible]委員會に於ける[illegible]氏（研究）の質疑等を通じて行政查察制度の全面的擴充の要望が強く提起され、東條首相を始め[illegible]も出來る丈け此の要望に副ふ旨を言明、[illegible]行政施策の方向に注目すべき示唆を與へた、即ち河上氏は[illegible]に[illegible]する行政查察、勝田氏は行政自體の[illegible]、[illegible]氏は[illegible]に[illegible]する行政查察、[illegible]氏は[illegible]及び地方行政の査察をそれぞれ[illegible]、東條首相も[illegible]に之等の[illegible]に副ふ旨を答へたが、[illegible]の行政查察の如き[illegible]なる指導を國政の全般に推し及ぼし、[illegible]、[illegible]、[illegible]はもとより行政の第一線の[illegible]たる行政の[illegible]を[illegible]すべしとするにあり、殊に[illegible]を以て[illegible]された民間人の活用分野の[illegible]すること[illegible]を考へれば、行政查察制の[illegible]及び[illegible]の[illegible]重大にして各方面より期待されてゐる

地方行政の運營方針
唐澤內務次官

【東京電話】一日午後の衆議院[illegible]委員會において池田正之輔氏（山形）より地方行政の運營に關し[illegible]に對し唐澤內務次官は左の如く答辯した

一、中央權限の地方委讓、行政の[illegible]は第一次の決定で引續き第二次第三次と實施すべく目下各省で調査中である、尙內務省として[illegible]から市町村に[illegible]する[illegible]のもの或は[illegible]許可を[illegible]してしまふもの等引[illegible]き實施するやう訓令してゐる

一、府縣[illegible]の擴充强化、府縣[illegible]は戰時下益々加重となつて來た、內務省としてもこれが擴充强化に就て考へてゐるが如何に强化するかといへば現在の[illegible]を仕事の內容によつて第一部、第二部とするか或は[illegible]、[illegible]部といつたものにするか目下部內に於ても

これらが[illegible]となつてゐる、しかし一方府縣[illegible]が[illegible]の成績を[illegible]であるから[illegible]部のみでなく府縣[illegible]が[illegible]を[illegible]てこれに[illegible]といふことも考へられて既に[illegible]を設けて成績を上げてゐるところもある、何れが能率を上げるによいか今後の研究問題としてゐる、尙も[illegible]の[illegible]に就ては少くとも六大都市及び[illegible]府縣に[illegible]

食糧の綜合供出制

【東京電話】一日の衆議院[illegible]委員會に於て石黑[illegible]次官は[illegible]（[illegible]）、山田六郎（[illegible]）兩氏の質問に答へ米、麥、[illegible]を綜合しての綜合供出制度の研究に[illegible]と供出制度の[illegible]などに[illegible]し次の如く述べた

一、綜合供出制度については未だ農林省としてはその用意を持つてゐないが目下研究中で或は次の段階において綜合供出制度を考慮しなければならぬのではないかと考へてゐる、現在滿洲國では大豆、[illegible]の綜合供出制度をとつてゐるが同國においては

[illegible]的[illegible]としては[illegible]法の一部適用も一方法であるし、[illegible]法の規定による事も一方法であると考へてゐる、現在主務局において立法技術を考慮中であるから[illegible]實現する方針である

一、昨年產米については早期[illegible]制度をとり第一回[illegible]が行はれたが、その[illegible]と[illegible]とした[illegible]供出[illegible]が[illegible]を[illegible]間に[illegible]を[illegible]する場合もあり得るわけであるが、これについては地方[illegible]と十分連絡して[illegible]を期したい

これら[illegible]の收穫期が同一期であるからこの制度は容易に出來る、然し米麥の如く各種作物の收穫期が夫々異つてゐる條件の下においては[illegible]甚だ困難であり、かかる特殊事情を考慮に入れ何らか適當な方法が見出されればこの方法もまた取り入れるべきであらう

南方稻作の指導者
臺灣が持つ實力に期待
東鄉代議士談

【東京支社特電】東鄉實氏談（鹿兒島）（元臺灣總督府技師）國民食糧確保の見地から[illegible]された[illegible]に於ける食糧[illegible]の[illegible]なる[illegible]は內地に於ても多大の[illegible]が[illegible]て居る所である、[illegible]

[illegible]は主要食作物として米、[illegible]、[illegible]、ヤツサバ等の生産には十分恵まれて居り、米のみに付いても每年九百萬石近くの生産を擧げて居る[illegible]な狀態で、從つて[illegible]自給として[illegible]は、食糧の自給に何等の不安も存しないのである、然し今日の內地の食糧事情から見て、[illegible]に於て一粒でも餘計に生產し、少しでも多く內地に移出すると云ふ事は內地の期待に副へる意味でも、又[illegible]臺灣の責務でもある、殊に今年

は南方米に[illegible]する[illegible]は[illegible]の[illegible]に於て自[illegible]せられる[illegible]に決定したが、此の[illegible]への[illegible]を益々大にするものである、[illegible]は勿論[illegible]の[illegible]ではあり、生産[illegible]林の入手が[illegible]になつた[illegible]は[illegible]方無い[illegible]であるが、之は內外地何れもが同じなのであり、政府に於ても食糧問題の[illegible]から此の[illegible]に付いては[illegible]に[illegible]を[illegible]るから、[illegible]も生産の[illegible]を一[illegible]に[illegible]すると[illegible]、[illegible]

に努む可きである、又[illegible]府の[illegible]に就ても[illegible]なるを[illegible]は勿論[illegible]ではあるが、[illegible]に[illegible]向からする[illegible]の[illegible]化のみに[illegible]らず、もつと[illegible]心理の[illegible]を[illegible]した[illegible]の[illegible]が[illegible]しい[illegible]に私が特に[illegible]する[illegible]は[illegible]南方を一巡して[illegible]した[illegible]であるが南方稻作の[illegible]に伴ふ之等[illegible]への[illegible]技術の[illegible]と[illegible]品[illegible]の[illegible]に付いてである、此の[illegible]に付いては[illegible]の從來からの[illegible]、[illegible]を[illegible]める[illegible]に期待する[illegible]は大なるものがあり、今後も此の[illegible]に於て臺灣が南方[illegible]作の指導者たる[illegible]へを持つて一段の努力をされたい

に過ぎず內外時局下[illegible]めて[illegible]な[illegible]を[illegible]してをりこれが[illegible]化に[illegible]では全く[illegible]である、[illegible]るところ[illegible]として[illegible]を[illegible]たいから[illegible]も一つの[illegible]と思ふ、又[illegible]長の[illegible]問題に[illegible]ても十分[illegible]して地方の人[illegible]をどしどし[illegible]して行きたいと考へてゐる

一、地方[illegible]の强化

地方[illegible]所は[illegible]以來一年有半[illegible]て何等かの形で考へねばならぬ

バルト國境戰緊張
獨軍事態重大化を認む

【ストツクホルム一日發同盟】エストニア國境附近を南北に流れるルガ河に沿つて布陣したドイツ軍はモナストイルキエとキンギセツプの二據點で赤軍の進出をかつきと喰止め[illegible]で[illegible]な[illegible]兵[illegible]を展開してゐるが、一日に至り[illegible]形勢はいよいよ急迫を告げ[illegible]

[illegible]を[illegible]ルガで[illegible]の口を[illegible]せんと[illegible]つてゐるが、ドイツ軍の[illegible]を[illegible]め[illegible]の[illegible]を現出してゐる、[illegible]、更にノヴオソコリニアから南下するボボフ[illegible]を目指して[illegible]して居り、バルト國境を中心に戰況は[illegible]に[illegible]を加へてゐる

赤軍三方面に攻勢

【ベルリン一日發同盟】ドイツ軍[illegible]は東部戰線の戰況に[illegible]し一日次の通り說明した

北部戰線 赤軍の攻勢は三方向を取つて進められてゐる、一はエストニア國境東方のキンギセツプ市へ、一は北から南方ルガ市へ、最後にノヴオグラード西方で赤軍は以上の三方面で

中部戰線 ネヴエリ、ヴイテプスク、レチッツアの各地では[illegible]が續行されてゐる

[illegible]方へドイツ軍陣地の突破を策し[illegible]後をわかたず攻撃を加へ激戰が續行されてゐる

[illegible]國境は[illegible]に[illegible]されたが、イツ軍は赤軍の頑強な抵抗を排して攻勢を續行多大の戰果を收めた

で赤軍の同河西岸進出を許すのやむなきに至つた事をドイツ[illegible]も率直に認め、赤軍の[illegible]的攻勢を指摘して居り、ソ軍[illegible]も一日の公報で[illegible]にキンギセツプを手中に收めていよいよエストニア國境西方のナルヴア攻撃を[illegible]した[illegible]してゐる、[illegible]レニングラード戰線中央部隊はヴオルホフ戰線と呼應してゐるが、北方四十粁のチヴエンスカヤからヴオルホフ河西方三十粁のリニバニを經てノヴゴロド西方六十粁のバテツカヤを結ぶ[illegible]の包

東部戰線戰況

【ベルリン一日發同盟】ドイツ[illegible]大本營は一日公報を以て東部戰線の戰況を次の通り發表した

一、キーロヴオグラード西北方においては赤軍の攻撃は三十一日同樣すべて撃退され、ドイツ軍[illegible]は再び赤軍陣地へ突入して更に大なる損害を與へた

一、チエルカツスイ西南方及ベーラヤ・ツエルコーヒ東南方においてドイツ軍は[illegible]回に[illegible]る赤軍

の攻撃を反撃によつて[illegible]退した

一、ノヴオグラード、ヴオルインスク西南方及西方においてはドイツ軍は[illegible]赤軍と交戰中であるが、赤軍は若干の地點で[illegible]するのに成功した

一、グリビヤーチ河南方においてはドイツ軍は極めて困難な地勢にも拘らず[illegible]な赤軍の抵抗を排して赤軍陣地深く突入し一方プリピヤーチ河とベレジナ河の中間では赤軍の小規模な攻撃は失敗し、この地域の戰鬪は[illegible]となつた

一、イルメン湖からフインランド灣に至るドイツ軍の[illegible]な防禦陣において赤軍は[illegible]所においてドイツ軍は[illegible]て更に進出した、ドイツ軍はこれに對し[illegible]な抵抗を續けてをり時に局部的反撃によつて赤軍に甚大な損害を與へた

南部戰線再び活潑化
獨軍豫備兵が直に邀撃

【ベルリン三十一日發同盟】ドニエプル灣曲部の赤軍攻勢[illegible]によりしく沈黙してゐた南部戰線は再び活潑な動きを示し始めたが、DNB北部記者ヘンメル大佐は同方面の戰況に關し三十一日次の通り說明してゐる

一、ザポロージエ西方並びにドニエプルペトロフスク西南方では赤軍は突如攻撃に出たが、ドイツ軍豫備兵力は直ちに邀撃赤軍の進出を喰ひ止めてゐる

一、キーロヴオグラード西北方ではドイツ軍は戰車隊をもつて赤軍戰線[illegible]深く突入し大[illegible]を與へた

一、チエルカツスイ西南及びベーラヤ・ツエルコヒ東南ではドイツ軍は戰車を繰り出して[illegible]陣地の突破を圖つたが、ドイツ軍は反撃と[illegible]な[illegible]とにより赤軍の企圖を完全に挫折せしめた地方ドイツ軍は過去三日間グレビシチエ南方で包圍中の赤軍を殆んど殲滅したが、赤軍は戰車一個旅團を繰り出して救援作戰に出て來り、激戰を展開したが、ドイツ軍により多大の損害を被つて撃退された

南伊戰線更に熾烈化

【ベルリン一日發同盟】ドイツ大本營は一日公報をもつてイタリア戰線の戰況を次の通り發表した

一、イタリア南部においては南部戰線は更に熾烈化した、ネツツノ方面においては反樞軸軍は北方及び東北方に向つて猛攻をつゞけてゐるが、ドイツ軍はこれと激戰の後敵の突破企圖を挫折せしめ[illegible]大な損害を與へた

一、ドイツ軍は激戰の後再びモンテ・ニガを失つたが、カツシノ地區においてはドイツ軍は敵の猛攻を撃退し反撃に依つてサン・エリア西方の高地[illegible]所を奪回した

一、アドリア海沿岸においては反樞軸軍は戰車の掩護の下に進出を試みたが、ドイツ軍の集中砲火を浴びて撃退された

藤井大佐 少將に昇進

【東京電話】陸軍省發表（二月二日）今般左の通り發令せられたり

陸軍大佐 藤井[illegible]

任陸軍少將

藤井少將略歷

[illegible]出身[illegible]歩兵部隊大隊長、[illegible]部隊長、[illegible]部員を經て在支部隊長として出征、[illegible]司令部附を歷任、本年一月十九日病死したものである

そこひ目
白そこひ 黑そこひ 星 ほし目 ウミそこひ
眼球の視力が日日減退し眼球が石の如くかたく片眼から兩眼を侵し遂には失明となつた御方もあろうつらい病である御困りの方にのんで治す良藥を申談次第說明書進呈します
三週間分 九円 送料 三十錢
[illegible]（[illegible]）
眼科專門藥院
代理店 小林・丹平・高良

獨海空軍戰果
一五四隻撃沈破

【ベルリン一日發同盟】ドイツ海軍[illegible]は一月一日以降三十一日までに空軍部隊は[illegible]三十一萬七千八百八十トンを撃沈、五十一萬二千四百九千トンを大破、驅逐艦十隻を撃沈、[illegible]二十八隻、上陸用舟艇十隻を[illegible]、驅逐艦六隻、上陸用舟艇二十五隻を大破させた旨一日發表した

敵機八百六機撃墜
獨軍一月中の輝く戰果

【ベルリン一日發同盟】ドイツ軍[illegible]は一日次の通り言明した

ドイツ軍は一月一日以降三十一日までにドイツ東南並に西歐洲の占領地帶において反樞軸軍[illegible]八百六機を撃墜した

獨海軍一月中戰果
艦船艇九十三隻撃沈破

【ベルリン一日發同盟】ドイツ海[illegible]當局はドイツ海軍一月中の戰果を一日次ぎの通り發表した

ドイツ海軍が一月中に撃沈させた又は大破した反樞軸艦船艇は左の如し

驅逐艦二十三隻、潛水艦四十一隻、船艦二十四隻、十三萬八千噸、上陸用舟艇三隻、[illegible]艦一隻[illegible]十四隻、驅逐艦二十一[illegible]を[illegible]した

反樞軸軍 徒に尨大な損害

【ベルリン三十一日發同盟】獨大本營は三十一日南部イタリア戰線の戰況に[illegible]し次の公報を發表した

一、反樞軸軍はネツツノ橋頭堡から北方並に東北方に攻撃を加へると同時にミンツルノ、カツシノ兩地區でも猛攻を開始したが徒らに尨大な損害を出すのみであつた

一、ドイツ軍の主力陣地の[illegible]に形成された反樞軸軍の突出部に對して猛烈な反撃を加へて多大の戰果を收めた、他の地點では今尙激戰續行中である、ドイツ軍は以上の戰鬪で反樞軸軍戰車九台以上を屠つた外ドイツ軍飛行場に來襲せる反樞軸機十八機を撃墜した

米戰爆七十五機喪失

【リスボン三十一日發同盟】ロンドン來電＝米戰略空軍當局は米戰爆七十五機喪失を[illegible]

東西時事

敵の見た帝國議會

【東京電話】最初から惡口を云ふ積りでかかつてゐるものや粗探し取りかかつてゐるものではないのだから[illegible]へて敵側の惡口雜言の如きに何も[illegible]を用ひるに[illegible]ないとはいふものの必要[illegible]に於て敵側がどんな[illegible]に「こだはつてゐるか」を見ることは必ずしも無益興味のないことではあるまい、敵側は主として東條首相、重光外相、青木大東亞相の答辯を取り上げて[illegible]にしてゐるが、先づ

一、日滿一體不可分關係

二、日本の長期戰態勢へ

三、日本の大東亞[illegible]政策

四、日本の物資不足狀況

五、敵の非道に對する日本の報復

等をる[illegible] 遁られてをり敵側の關心は主として右の五點に向けられてゐるやうだ

第一の點については二十五日附のニューヨークヘラルド・トリビユーンの如きは「我々聯合國にとつては最初から日滿は同一の敵であつたが、東條首相がこのことを認容した、從つてドイツを倒すことは又日本を倒すこととなる點が益はつきりして來た」等といつてゐる

第二の點については多くの敵側新聞は日本は長期戰を覺悟して來てゐるから日本に「時を與へてはならない」と[illegible]てゐる

第三に關しては[illegible]紙が二十三日の紙上で東條、重光、青木、安藤各大臣の所論を引用して「日本は大東亞政策を以てその大東亞政策の根本としてゐるといふがその內容を大東亞の人と物とを日本が自由勝手にするといふことに外ならない」等と[illegible]何ぞ大[illegible]を[illegible]

第四の點については[illegible]も日本國內が一大危機にでもなつてゐるかの如く[illegible]してゐるものもある

第五の點は、之が一番反響を呼んだ敵側は自己の[illegible]非人道行爲には一言も觸れずにこの時とばかり「日本は俘虜虐待」を[illegible]と大袈裟に[illegible]り立ててゐる

スペインを繞る米英の策動

【リスボン三十一日發同盟】スペイン外相ホルダナ伯がファランヘ機關紙（アリバ）紙に[illegible]する會見談において、スペイン政府の中立政策を說明して以來英米兩國に[illegible]する米英の[illegible]は一段と[illegible]し、米國は[illegible]スペイン向け石油の輸出禁止を斷行したが英國大使ホーアがスペイン總統フランコ將軍と會見し米國大使ヘースがスペイン外相ホルダナ伯と會見、ロンドン駐劄スペイン大使アルバ公がマドリードに歸國する等スペイン政府の中立を繞り米英兩國政府においてスペイン當局に於ける大[illegible]、スペイン港內におけるイタリア船の[illegible]、スペイン領内におけるドイツ人の活動、同スペイン國間の經濟關係等を取上げ[illegible]にスペイン政府に外交上の壓迫を加へてゐる[illegible]、今[illegible]フランコ將軍との會見においては英國大使は特にスペイン政府の中立政策について米英兩國が多く同一[illegible]見なる[illegible]を[illegible]、[illegible]が[illegible]に[illegible]されぬ場合には米英兩國においてもスペインに對する[illegible]の[illegible]を[illegible]へ[illegible]さねばならぬ[illegible]と[illegible]文句を述べたと傳へられる

フ將軍、英大使會見

【リスボン三十一日發同盟】英國大使ホーアは[illegible]スペイン總統フランコ將軍と會見したが、ロイター通信外交記者ニーアは右會見について次の通り報道してゐる

英國大使ホーアは[illegible]スペイン總統フランコ將軍と會見した、[illegible]、西南國間[illegible]の[illegible]、スペイン[illegible]、イタリア船の引渡し、スペイン內におけるドイツ人の活動について意見を交換したが、會見の結果は[illegible]したい

ゲレド地方に大地震
全家屋の八割が倒壞す

【リスボン一日發同盟】アンカラ來電＝イスタンブール東方百八十粁のゲレドに一日夜大地震が起り[illegible]は五十分間續いた、現在までに判明したところでは全家屋の八割は倒壞、同市北部は全滅し二萬五千の住民のうち多數の死傷者を出した[illegible]

アンカラにも死傷

【リスボン一日發同盟】アンカラ放送によれば一日夜ゲレド地方における大地震でアンカラ地方では[illegible]にも死者百五名、負傷者九十名を出し、家屋八百戶が全壞したといはれる

アラウエ等を猛爆

【リスボン一日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は一日の公報において左の如く發表した

一、日本航空部隊がニューブリテン島のアラウエ及びニューギニアのフインシハーヘンにおける米英陣地を攻撃死傷者並びに損害を生ぜしめた

一、日本航空部隊がソロモン地區を攻撃した

タラワ上陸は苦戰
米海軍報道班員が語る

【リスボン三十一日發同盟】ニューヨーク來電＝米軍のギルバート諸島上陸作戰に從軍した海兵隊報道班員ジム・ルーカスは二十七日ニューヨークにおいて當時の苦戰の模樣を次の通り語つた

タラワ上陸戰の際の日本軍の十字砲火はまさに殺人的であつた、作戰二日目われわれは漸く海岸に辿りついたが、上陸地點を占むる日本軍は海岸線の六百ヤード手前から海岸に到着するまでに海兵隊員をばたばたと片ッ端から倒傷した、溺水を[illegible]中に負傷した米兵は溺れまいとして兩手を水上に高く掲げてもがいてゐたがこれを見ながらわれわれは全く救ふ術もなかつた、米兵はタラワで甚大な損害を被つたが、國民は今後これほどの損害を出すことはあるまい、などと[illegible]することはもつとも[illegible]で[illegible]には大きい犧牲を覺悟せねばならない

人

▲[illegible]氏（[illegible]）二日[illegible]、竹東方面出張、四日夕歸北

▲小山[illegible]氏（[illegible]）一日來北（[illegible]）

▲[illegible]氏（[illegible]）一日來北中のところ歸社

▲[illegible]氏（[illegible]）二日來北（[illegible]）

▲[illegible]氏（[illegible]）一日來北（[illegible]）

▲[illegible]氏（[illegible]）二日來北（[illegible]）

▲中村[illegible]氏（[illegible]）一日來北（[illegible]ホテル）

▲[illegible]氏（日本アルミ[illegible]）二日來北（[illegible]ホテル）

▲[illegible]氏（[illegible]）▲[illegible]氏（[illegible]）二日來北（[illegible]）

▲川西[illegible]氏（[illegible]）[illegible]

不沈空母の威力具現へ
本島防空態勢に萬全
大日本防空協會臺灣本部發足
防空知識を普及徹底

二日・設立委員會

財團法人大日本防空協會臺灣本部の設立委員會は二日午前十時から臺北鐵道ホテルに開催、委員長代理山内警務局長、加藤[illegible]、河村參日、木村商工、許府評、藤山[illegible]、[illegible]其他出席、劈頭委員長挨拶の後、附議事項一、設立趣意書二、設立要綱[illegible]を附議、[illegible]一致可決、[illegible]正午過ぎ[illegible]

防空知識を普及徹底し[illegible]本島をして不沈空母としてその威力を十二分に發揮せしめる爲めに邁進する同協會臺灣本部の發足をみることとなつた

委員長挨拶

今般財團法人大日本防空協會臺灣本部の設立に當り各方面の有力なる各位を煩はしまして設立委員會を開催し之が設立に關し御協力を願ふことに相成りましたところ各位には[illegible]御多忙の折柄にも拘はらず御出席を得ましたことは洵に欣幸に存ずる所であります。[illegible]

御承知の如く大東亞戰爭は[illegible]米英の[illegible]反攻に[illegible]從つて彼我の戰爭は愈々[illegible]國民の[illegible]でありまして[illegible]

民防空態勢の整備強化を[illegible]

[illegible]

愈々緊迫化し[illegible]

整備強化に[illegible]

設立趣意書

大東亞戰爭開始以來、皇軍將兵の[illegible]

設置要綱

方針　[illegible]

名稱　財團法人大日本防空協會臺灣本部と稱す

目的　防空思想を普及徹底し[illegible]本島防空の完璧に寄與するに在り

事業　一、防空に關する調査研究　二、[illegible]

組織　財團法人大日本防空協會臺灣本部は獨自の法人格を有[illegible]

役員　一、臺灣本部△臺灣本部長[illegible]

會員　一、名譽會員[illegible]

二、特別有功會員、金一萬圓以上を一時若は五ヶ年以内に寄附する者又は之に相當する功勞ありたる者

三、有功會員、金一千圓以上を一時若は五ヶ年以内に寄附する者又は之に相當する功勞ありたる者

四、特別會員、金一百圓以上を一時若は五ヶ年以内に寄附する者又は之に相當する功勞ありたる者

五、正會員、金五十圓以上を一時若は五ヶ年以内に寄附する者又は之に相當する功勞ありたる者

六、普通會員、金三十圓以上を一時若は五ヶ年以内に寄附する者又は之に相當する功勞ありたる者

七、賛助會員、金一圓以上を一時に寄附する者又は賛助の實蹟ありたる者

臺灣本部の設立

各州代表者を以て財團法人大日本防空協會臺灣本部設立委員會を組織し事業内容資金募集方法等を決定し一般の宣傳募集を行ひ然る後財團法人を設立するものとす、臺灣本部設立委員會の組織等に付ては別に之を定む

事業計畫

△防空に關する調査研究

1、防火改良家屋の火災實驗及其の價値宣傳

2、各種待避所の各種爆彈に對する強度

3、防空面の圖案に關する調査研究

4、臺灣に於ける燈火管制と換氣通風設備の研究

5、假設、燃料の研究

6、[illegible]に於ける毒瓦斯に對する研究

7、[illegible]の耐水防止の研究

8、防空資材の代用品の研究

9、研究の委託、防空監視員の適性並に訓練法の改善

10、調査の委託、內地の防空一般狀況、工場、港灣其の他特殊防空施設の調査

11、防空關係參考圖書の購入

12、內地に於ける防空機關との連絡

△防空知識の普及徹底

1、講演會の開催又は講師の派遣

2、座談會の開催

3、展覽會の開催及展覽資料の貸付

4、防空映畫の作成

5、映寫會の開催及映寫の貸付

6、印刷物の刊行配布

7、各種防空競技會の開催

△防空職務員の養成

1、中央防空講習所の開設

3、地方防空講習所開設の援助

△防空に關する設備資材の整備の獎勵助成

1、重要都市に對し消防火、防空、待避、救護施設の助成

2、重要工場に對し偽裝、防火管制、防彈、防火、消防、待避、救護施設の助成

3、重要港灣地區に對し消防、防火、防彈、待避、救護施設の助成

4、[illegible]施設助成

5、[illegible]防空資材の助成

6、[illegible]特殊施設の助成

7、防空模範街區造成事業の助成

8、模範待避所設置の助成

9、模範工場の施設の助成

△防空機關の援助

1、防空監視哨の慰問

2、防空機關の防空狀況に應じ[illegible]

△防空訓練の援助

1、防空訓練の指導並に狀況表示の教育[illegible]

2、待避、消防、防火、救護の[illegible]

3、訓練用資材の貸與[illegible]

△防空功勞者の表彰並に防空殉職者、負傷者及其の遺族の弔慰

1、表彰、防空に關し功勞ありたるものの表彰

2、弔慰、[illegible]

△前各號の外本會の目的を達する爲必要なる事項

靖國神社遺兒の日
今年は護國神社で參拜行事

[illegible]

長谷川總督・來新
〇〇部隊・訪問・官民と懇談

【新竹電話】[illegible]

勅諭奉讀式

◇……[illegible]

三井農林海南島支店長福井亘氏着任

【海南島支店】三井農林海南島[illegible]

婦人も協力奉仕
文山郡で　道路改修八十粁

【新店】文山郡下では[illegible]

必勝へ諸施策協議
皇奉臺北州支部部長參事會

皇民奉公會臺北州支部第一回部長參事會は二日午前十時より[illegible]

戰力增強地[illegible]

域別懇談會[illegible]

打合會定例[illegible]

日設定[illegible]

常會指導[illegible]

運營[illegible]

女に多い甲狀腺腫
河石教授・北斗郡下を實地調査

【北斗】[illegible]

基隆署で闇の花に鐵槌

【基隆電話】基隆署では二十九日[illegible]

昭南の結婚風景（一）
マライ人の結婚

[illegible]

全員若櫻への資格を
興亞勤行青年隊へ入所

【高雄電話】[illegible]

『工業新竹市』目標
十九年度の建設的豫算

【新竹電話】昭和十九年度新竹市[illegible]

中國人楊君の獻金

[illegible]

煙草耕作組合表彰授與式

【臺中電話】[illegible]

敬神思想普及懇談

【宜蘭】皇民奉公會宜蘭市支會で[illegible]

日本籍歸化を機に獻金

臺北市大龍町一ノ一七の文境床[illegible]

皇奉宜蘭市支會
◇運營委員決る◇

【宜蘭】皇民奉公會宜蘭市支會では[illegible]

甘藷增産に諸施策
臺南州・臺農十、十七號を獎勵

【臺南】臺南州では[illegible]

〃前線の勇士へもつと便りを〃
南海に闘ふ通信士
海の勇士に劣らぬ氣概

【印度洋〇〇基地にて宗久報道班員發】[illegible]

（大本營許可濟）

高原知事一期作推進行脚

【高雄電話】[illegible]

輸送力增強
花蓮港交通秩序連絡會議

【花蓮港電話】[illegible]

農業會設立懇談會

[illegible]

增産へ、ひらく胸襟

【花蓮港電話】[illegible]

玉碎勇士へ弔慰金
北華僑公會より

臺北華僑公會代表[illegible]

飛行場獻納資金を寄託

[illegible]

綾部愼平氏近く赴任

【海南島支店】[illegible]

臺北倉庫信組總會

[illegible]

北投自動車總會

[illegible]

（68）

村松梢風作

中一彌畫

大三島（四）

[illegible]

痔に外傷に

[illegible]

カミツクス